



ゴルゴルゴルー!!
ああ何たる不覚。
こんな星一つ征服
できないようでは……。
このままでは
エビルドールス様に
見限られてしまうでゴル!

せっかく名を上げる
チャンスであるのにゴル……。
無性に頭にくるでゴル!
あのにつくき
メディクスファイブの
奴らさえいなければ……
ゴルゴルゴル……

ここは協力しましよ♡
力を貸してあげるわ
ゴルドリオ……

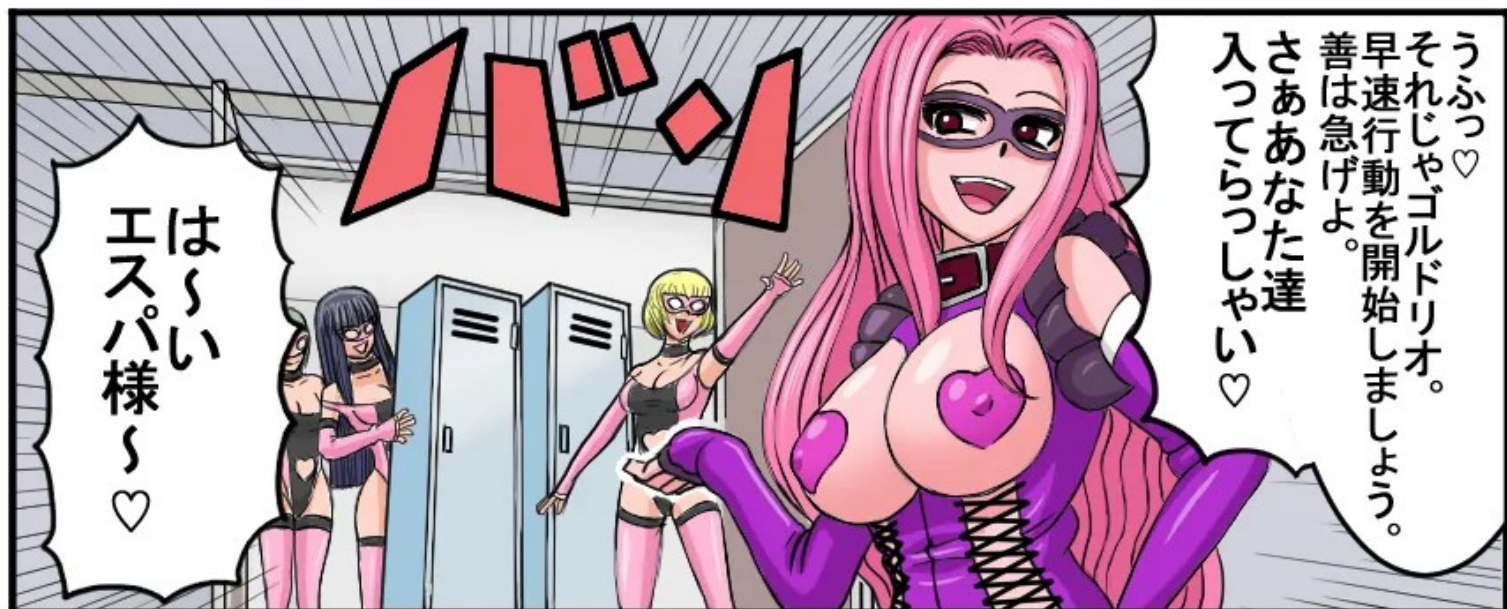
ぬっ……ぐう。
そ、そう言つて手柄を
一人占めする気でゴルな?
どうもお前は
信用できないでゴル……

おっほほほ。
苦戦しているようね
ゴルドリオ。
これじゃ暴魔大帝の
名が泣くわね



そんなこと
言わないでゴルドリオ……
早く……ほら……
いらつしやい……可愛い子。
任務が終わったなら、
たろつぷりあなたと
楽しいことしたいわ……
うふふふ♡

あ……わかったでゴル。
共に戦うでゴル……



うふつ♡
それじゃゴルドリオ。
早速行動を開始しましょう。
善は急げよ。
さああなた達
入ってらつしやい♡

は……い
エスパ様♡



はうううう!!
このゴルドリオ
粉骨碎身エネルギー全開で
頑張るゴル! ゴルゴルゴル!

……筋肉馬鹿って簡単ね

ん?
何か言ったでゴルか?

いえ何も

メデイクスファイブ
本部 サーチルーム

よし、今日も
頑張るぞ

僕のやる気が
世界を救うんだから

ユータくん
あなたの力を貸してほしいの
あなたがその離れた場所を
見る力のせいでみんなから
避けられているのは
知っているわ

でも私たち
メデイクスファイブは人々を
悪の組織から守るため
戦わなければならないの
お願い あなたの力が必要なの

よし、まずは
呼び出した
ロード

カポ

セーブ
記録していた
位置情報から
風景を読み込む！

前に調査していた
敵の会議室へ！

机も椅子も……
全然ない。
代わりにロッカー。
これは……。
ちえつ、もう
気づかれたか。

いつもはゴリラっぽい
おっさんが
馬鹿みたいに
大声出していたから
楽だったんだけど……

あー今日も
疲れたねー

そうよねー。
戦闘員も
やんなっちゃう
わあ……

ガチヤ

やっぱ
カラオケでしょ！

汗で蒸れちゃって
気持ち悪いわあ……
んもおシャワーとか
ないのかしらあ？

ねーねー。
今からオフは
どうするう？

そんなの
つまんないわよ……
私がこの前見つけた
お店がね……

あーらあなた
いい体してるわねえ

きやつきやつ……
うふふ♡

うっ……くっ……いや……
僕は何をしているんだ。
僕は女の人の裸を見に
ここに……いるんじゃない……。
話を聞かなきゃ……。
何か大事な情報を
漏らすかもしれないし……。

モゾ

はあはあ……
はあはあ……

モゾ

ちよつとー。
あんたこんなところで何してんのよー

だってこの戦闘服で
我慢しろって方が無理よお。
みんなだっけしたいんでしょ？
私って敏感だからさあ……
……んっんっ



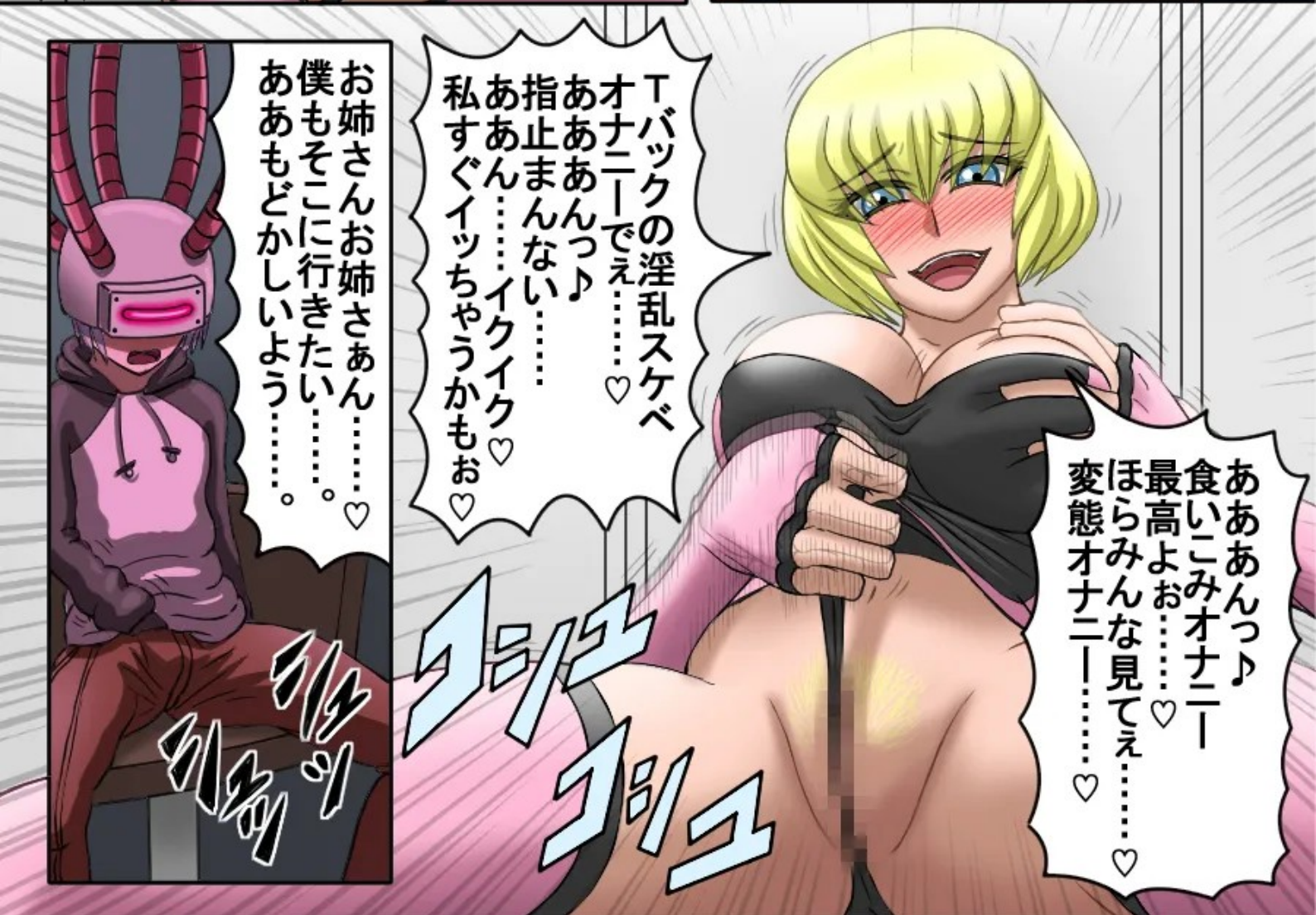
Ｔバックの淫乱スケベ
オナニーでえ……♡
あああんっ♪
指止まんない……
ああん……イクイク♡
私すぐイッちゃうかもお♡

お姉さんお姉さあん……♡
僕もそこに行きたい……。
ああもどかしいよう……。



あああんっ♪
食いこみオナニー
最高よお……♡
ほらみんな見てえ……♡
変態オナニー……♡

グニョ
グニョ



イツくう♡
私イツちゃう♡
食いこみレオタード
オナニー最高……♡
あんイクイクイク……
イクー

僕もお姉さんと一緒に……
ああ出る！
オチンチンから
何か出ちやうよお……
ああああん♡

あ……じゃあ
私もついでに……

んっんっ♡んっ……
ふはあ……。いきなり
発情するなんて
いけない子ねえ……んっ♡

んもう……何よ
そんな光景
見せ付けられたら……
私もしたくなつちやう
じゃない……んっ♡

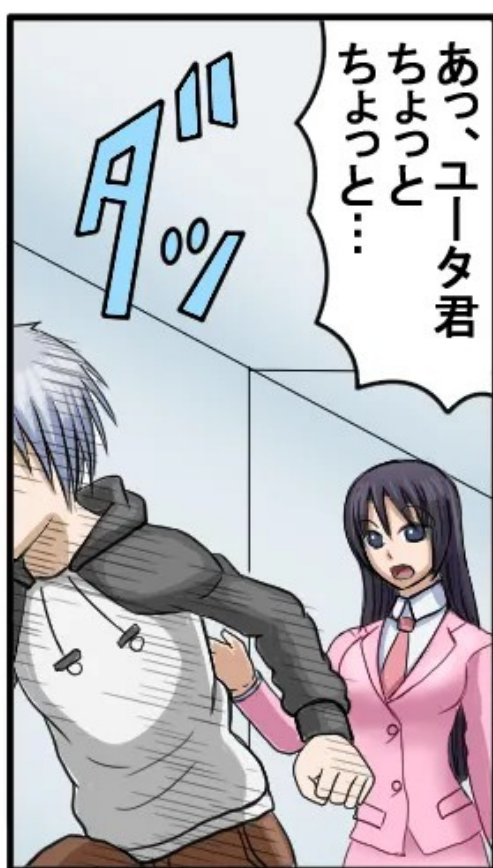
私も便乗
してえ……

私も私も……

はあ……
でも最高だったわあ……♡
あんた達だっつて
実はしたんでしょ？
ん？ほらほら……

あつ……ふうん♡
なあにこれえ……♡
白いの……いっぱあい……♡
ああ……止まらない……♡

あゝあ
何汚してんのよ？
あんた馬鹿
じゃないの？



ほっほほほ♡
お前達よくやってくれたわ。
あの少年——ユータはもう
私のかけた罠に肩まで
つかっているわ……うふふ



それじゃ明日は私も
加わっちゃおうかなあ……。
エスパ様が直々に
行動するなんて、
本当に坊やは幸せものね……

そおくれ
変身っ♡



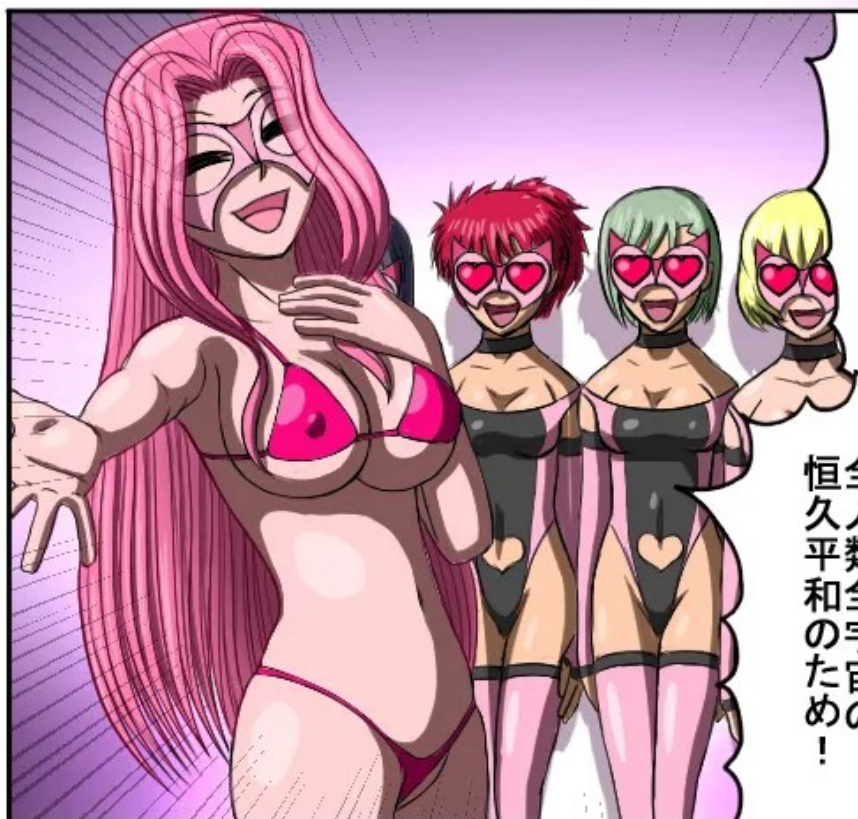
はっふううん♡
どうかしらこの戦闘服？
まだちよつと軽量化が
甘いかしらあ……？

いつ、いえ
滅相もございません
エスパ様……！



あくん♡違うわあ……。
私の名前はエスミよおん♡
組織のために安月給でも
必死で頑張つて、いつか
巡り合う素敵な白馬の
王子様を待っている……
とっても普通の女の子
エスミちゃんよお……

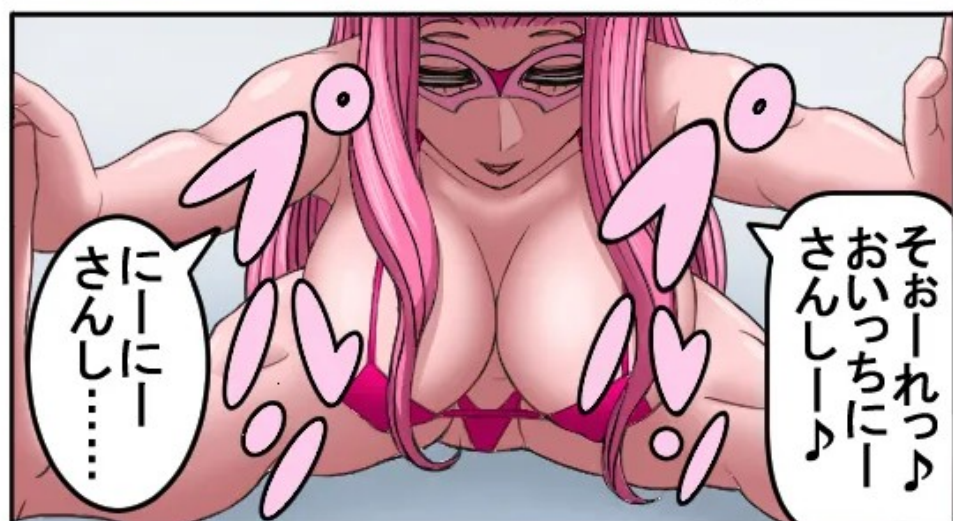
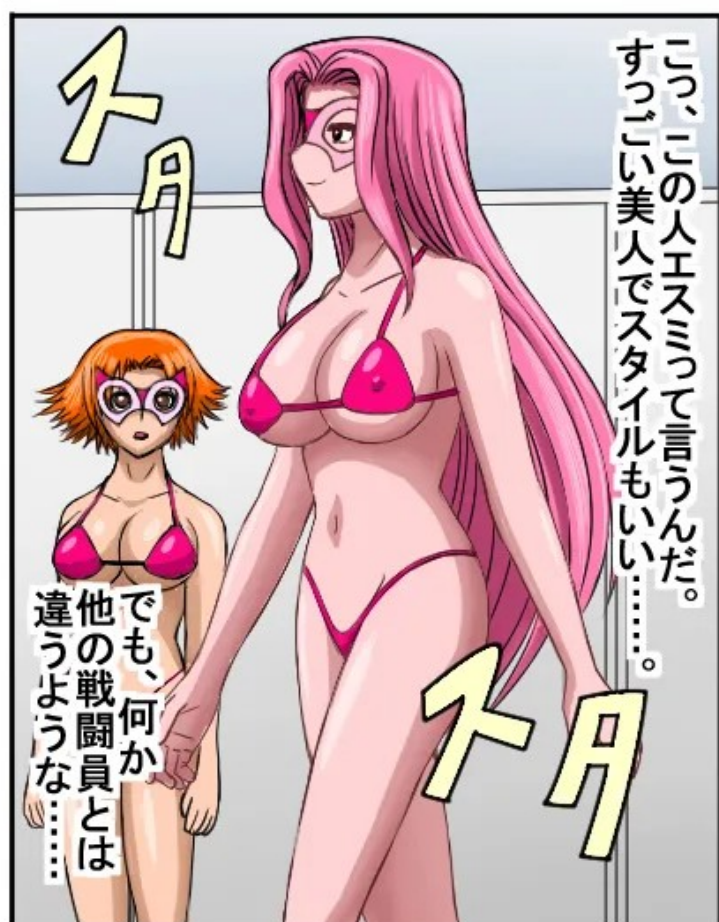
はい了解しました
エスミ様……
ではなくエスミちゃん！
共に頑張りましょう



そうです万歳
エビルネイターズ！
我らが野望のため！
全人類全宇宙の
恒久平和のため！







うふふっ♡
ようやく会えたわね。
ほらいいでしょユータ君？
こんなピントではつきり
なのは初めてでしょ？

最高のアングルで
楽しませてあげる♡
エスミのぴちぴち
ふるんふるんの美肌を
ぺろぺろ味わってね♡

ああっ、エロすぎるよ
エスミお姉さん……。
この部屋の中で、
誰よりもエロい……
はあはあ……

うふん♡
一番エロいのは当然よ♡
美魔女参謀エスパ様の魅力に
心ゆくまで酔わせてあげる♡
ほら……一回射精なさい
ユータくん♡

あ……おっぱい……
こんな……んっ♡すごいっ♡
オチンチンにまとわりついて
くるみたい……んんっ♡
出るっ……でっでっ……

はあはあ
エスミさあん……♡
おっぱいがえっちいよお
おっぱいつてこんなに
滑らかなんだあ……

ムムム

ニムニム



ああっ♪
何これえ……♡



あーら初めてでこんなに
通じ合うなんて……♡
才能があるのねえ……♡
ますます可愛がって
あげたくなっちゃう……♡

擬似パイズリに
擬似フェラよ♡
一番エロいので
イカせてあげるわ♡



あああんっ♡何これえ……。
おっぱいと舌があ……
オチンチンに直接う……
あ、ありえないよこんなの……
あああっ♡出るう……♡

出しているのよユータ君。
先っぽ……ここにっぱい
リアルな舌先の感触
抽入してあげる♡
んっんっ♡ほらイッてえ……♡

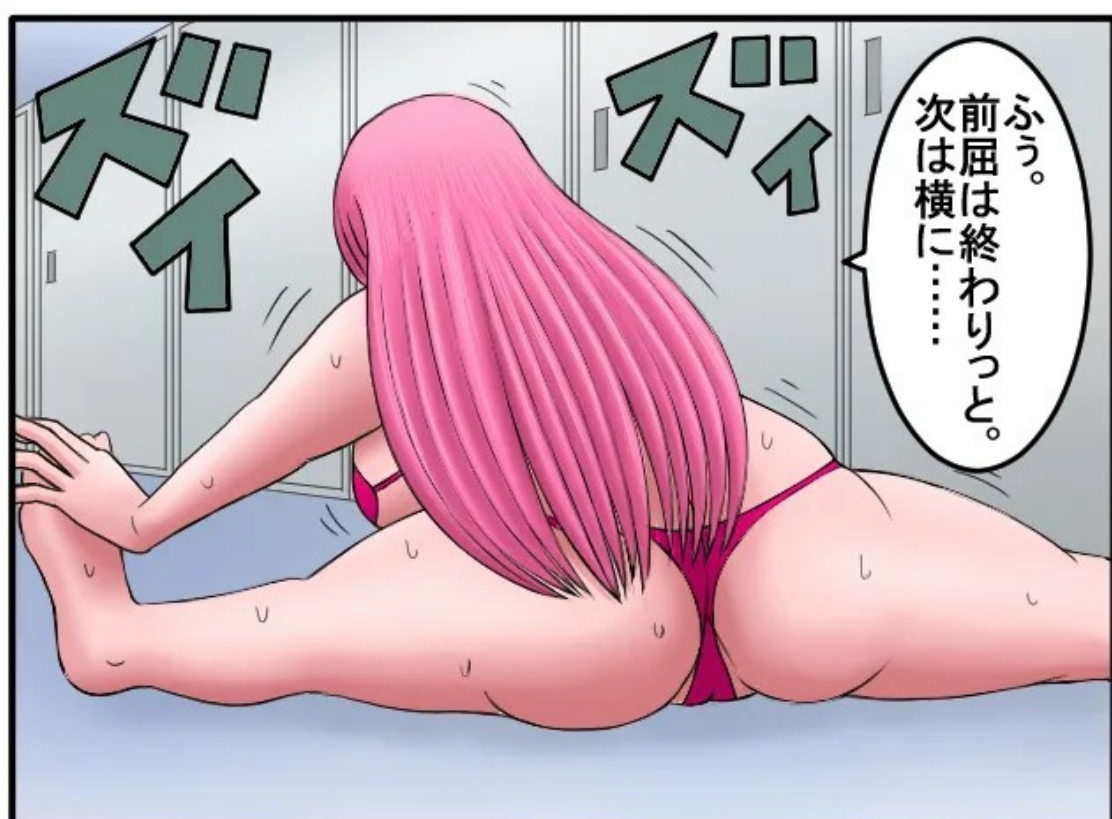


あんっ♡
エスミお姉さん出るっ♡
先っぽいいっ♡
舌が入ってくるう——
あっあっ……あああ——



ああ……はあ……
はあ……はあ……
あ……

うふふ♪……今度は
お尻で弄んであげる♡
どんだんお馬鹿になるのよ
ユータ君♡



あぁっ、
僕のオチンチン……
食べられて……
ああああ——
あんっ♡入るう……。
僕何にもしてないのに……

アッ、
アッ、
アッ、

腰を振ると快感が
倍増するわよ？
ほらほら……
下から突き上げてえ……
あん♡最高♡
すこおい♡あんっ♡

出して坊や……
お姉さんの中に
出していいから……。
さっきみたいに特別濃い
ザーメンを中出して？

出しなさい♡
出して楽になるのよ
ねっ——ユータ君♡

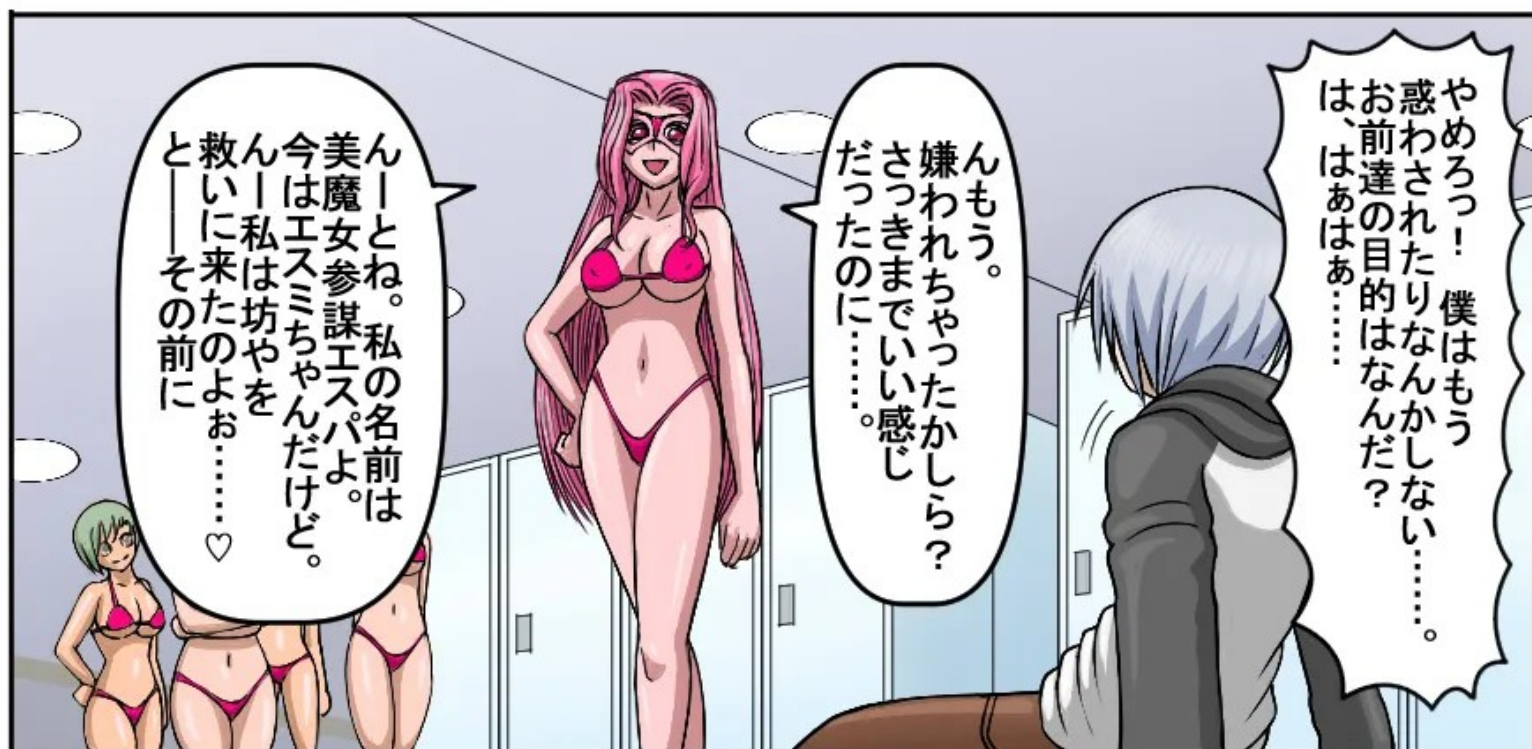
えっ？ あっ……
ぼ、僕の名前……
どうして……
ああんっ♡

ギュビュ

くっ……僕の名前を
知っているってことは……
て、敵？ うっ、うわぁっ！

んっ？ あらあ？
どうしたのユータ君？
今まで通りお姉さんと
オマンコしましょうよ……♡
ほらほらほらっ♡

フリ
フリ



やめろっ！僕はもう
惑わされたりなんかしない……。
お前達の目的はなんだ？
は、はあはあ……

んもう。
嫌われちゃったかしら？
さつきまでいい感じ
だったのに……。

んーとね。私の名前は
美魔女参謀エスパよ。
今はエスミちゃんだけど。
んー私は坊やを
救いに来たのよお……♡
とーその前に



見てご覧なさいユータ君。
あなたのせいでエッチな
お姉さん達みんな発情
しちゃったって。
ねえどうする？ん？

え……
ということは、
昨日の僕が
何してたかも……

ひっ、あわ、
あわわわあわ……



エスパ様あ……
もう我慢できません

エスミちゃんとユータ君が
あんなことやこんなこと……
私も混ざりたくて……

あーんエスパ様あ……♡
アソコがもう
ぐちゅぐちゅの洪水ですう♡

ギョ



エッチなアングルでお尻とおっぱい凝視して射精しまくったのも……一から十まで全部ね……



んふふっ♡
ぜえくんぶ見てたわよ♡
これ録画機能もあるのよ？
便利でしょ？

……裸のお姉さんにハレムされてえ……あくんお姉さん出る出る出るううって変態声あげたのも



うふふ……♡
そんな悲しい顔しないで？
ほら、お姉さん達がなぐさめてあげるから……ふふっ♡

私ぐらいになると他の人もシンクロさせるのよ？

この子達は能力を持たないけどー私が力を与えれば、一時的にあなたと擬似エッチもできるのよ。つまりね……



突撃いっ♡

あつ、ひiiiiiiiiiiii……



逃げることもなんてできないのよ。

さ、輪姦してあげなさい。着替えを覗く変態な坊やにみんなでおしおきましょう♡

はいエスパ様ー



あはっ♡もういいわよ。
その辺にしておきなさい
あなた達……

は、はい
エスパ様

ム
ギョ
ム
ギョ

ム
ギョ
ム
ギョ



お姉さんのキスは
いいでしょう？
これを飲んで
元気になるのよ……

ふあ、
はあい……♡

ム
ミョ
ム
ミョ



あら、やりすぎ
ちやつたのかしら？
んもう……少し
入れてあげないと
……ちゅっ♡

んむむ……♡

チ
ュ

んっ……
ちゅ……
あ……

んぷっ……
ああ……
甘いよう……

ねえ……ユータ君？
聞いていい？ユータ君はあ……
どうしてメディクスファイブの
味方なんかしてるの？

え……

あつ、あの……。僕……
ものごころついた時から……
変な能力を持ってて……

最初はみんな
面白がつてたけど……
みんなその内気味悪がつて
それで……

そうなの……
つらかったね。
よしよし……

ああ
お姉さん……
優しい……

うふふ……

そして……
次はどうしたの？

あ……それで、
メデイクスファイブから
僕の能力が役に立つって
……僕嬉しくて……

ん……。ユータ君。
あなたは彼らに利用
されているのよ……

えっ、え……

ユータ君。
電脳力は間違った科学の力よ。
どうあがいてもそれは覆せないわ。
あなたの生まれ持った才能——
サイキックとしての能力とは
正反対、完全に相反するものだわ

え……でも

彼らは悪よ。悪の科学。
正義という看板を掲げてはいるけど
自分達の力を誇示したいだけの
傲慢な人種だわ。
うん……。ユータ君
が関わっちゃいけないの……
こんな優しくて繊細な子はね……

あっ……うう……

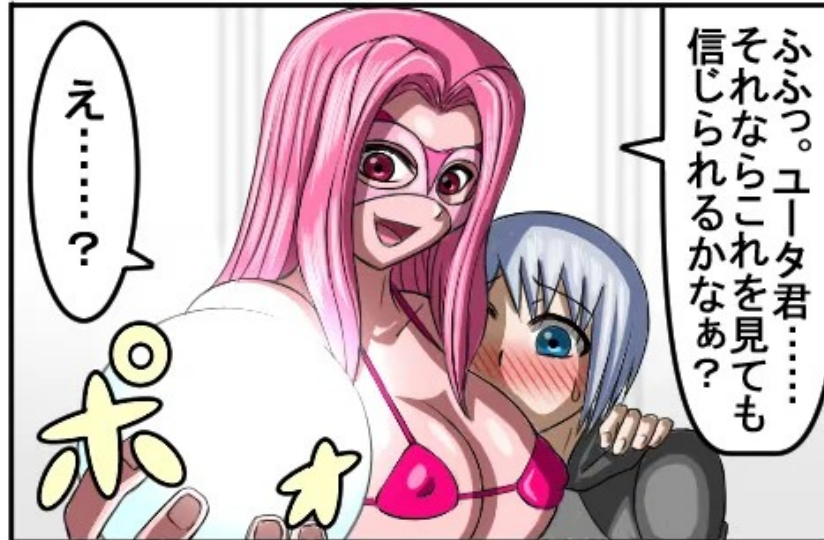
いつでも桃花さんは……
僕のことをちゃんと期待して……
一緒に喜んでくれて……

……それが奴らの狙いよ
ユータ君。
女の子を使えば
年下のボーヤなんて
簡単に動かせると思ってるの。
ねえ……そうでしょ？

あっ……う……

わかったユータ君？
あそこはあなたの
居場所じゃないわ。
ユータ君を理解できるのは
私だけ……エスパ様だけよ？
ほらもうわかってるのでしょう？
来なさい……私の胸の中に……

あっ……



ちっ、使えないわねーあの子。
ていうか昨日部屋で
何してたのかしら？
二、三回成功したぐらいで
いい気になって……



ガキなんかに
たよってらんねーよ。
俺たちは俺たちの
力だけで……へへへ

正義って楽しいです。
正義があれば何を
してもいいんですから

奴らを倒せば
俺たちの評価は
うなぎ上りだ。

電脳力で
世界を征服するんだ。
俺たちには
それが許される……

あつ……ああ……
おつ……う……



んっ、ごめんねユータ君。
本当はこんなの見せたくなかったの。
誰でも人の裏側を覗くのは怖いわ。
でもそれに目を背けちゃいけないの。
だから……ね、ユータ君……

お姉さん。
やつとわかった、
僕もう迷わない。
僕、僕……

泣かなくていいのよ
ユータ君……

キ
ユ

ユータ君……。あのね……
3日後……湾岸第一倉庫でね……
武器や薬の密輸があるの……

は、はあ……

それをあなたは
伝えるだけでいいの。
ふふっ♡
スパイよユータ君。

あなたはエビルネイターズの
一人として活動を行うの。
メデイクスファイブを
一箇所に集めて……ふふふ。
異次元より暗黒パワーを
凝縮させたエビルス砲……
それで一網打尽よ

あんっ……んちゅ……。
あなたの心を弄んだ
お返しをしてやるのよ？
ね……ちゅ

ふあ……はい……
はあい……♡
僕なんだか
自信がついてきた……

キ
ユ



はあはあ。
エスパ様気持ちいい♡

うふふ。
そろそろ時間ね♡

え？
時間って？

ドゥン！



気にしないでいいのよ♡
ほら出しなさい♡
私の可愛いユータくん♡

あゝん今この時が
エビルネイターズの幕開けよおん♡
しっかりしつけてあげるからあ……
頑張つて超すこいサイキックになつてねえ
……あゝんあゝんあゝん♡

は、はいわかりましたエスパ様あゝ
僕頑張ります……あ……あ、あゝ
オチンチン溶けるう……あゝあゝん♡

クチュ

クチュ

クチュ

クチュ